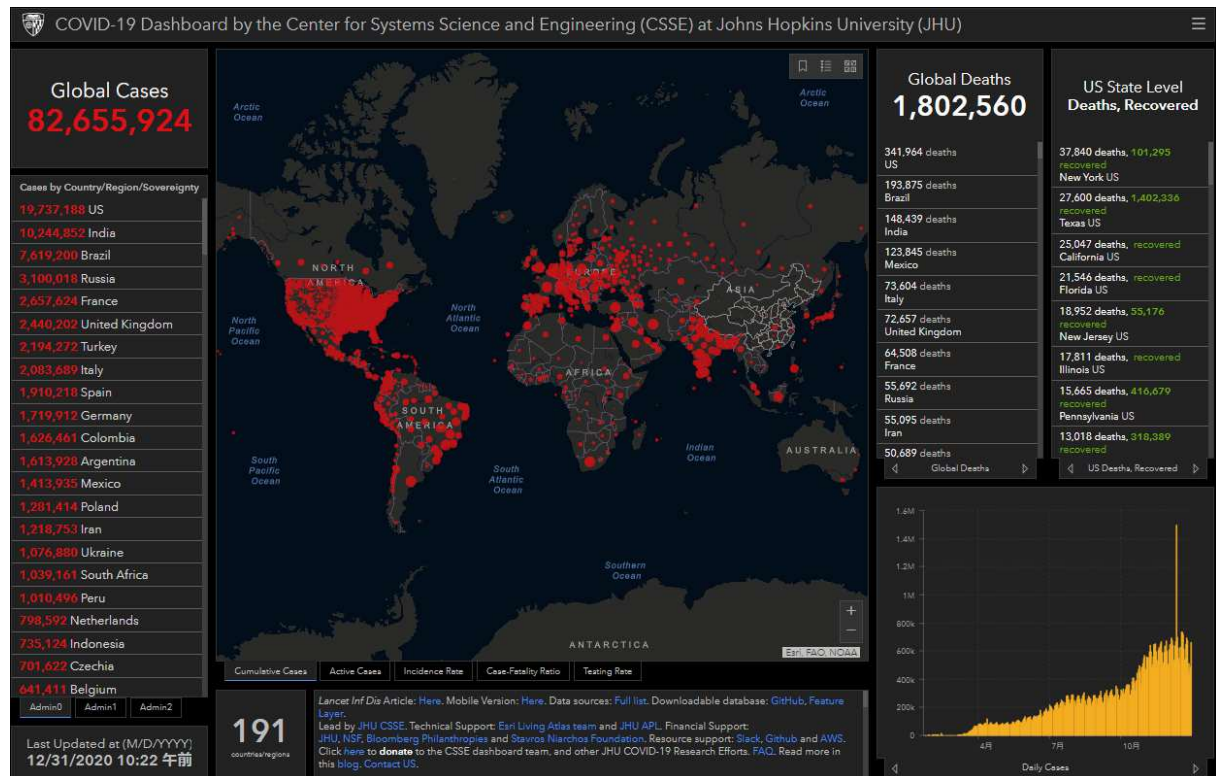


1. コラム「論点提起」：コロナ禍を超えてイノベーションできるか如何

新型コロナウイルスによるパンデミック第三波が襲来し、国際間・国内都市間の移動が再び厳しく制限されるなか、新年を迎えた。新型コロナウイルスパンデミックはいつ収束するのか。



<https://coronavirus.jhu.edu/map.html>

「歴史学者によると、パンデミックの終わり方には2通りあるという。1つは医学的な終息で、罹患率と死亡率が大きく減少して終わる。もう1つは社会的な終息で、病気に対する恐怖心が薄れてきて終わる。『いつ終わるんだろうと人々が言う場合、それは社会的な終息を指している』と、ジョンズ・ホプキンス大学の医学史学者、ジェレミー・グリーンは言う。つまり、病気を抑え込むことによって終わりが訪れるのではなく、人々がパニック状態に疲れて、病気とともに生きようになることによって、パンデミックは終わるということだ。」

出典:歴史が示唆する新型コロナの意外な「終わり方」 過去のパンデミックはどう終息したのか The New York Times 2020/05/19 5:25 東洋経済 ONLINE <https://bit.ly/3hosAbS>

「世界保健機関(WHO)の基準ではウイルスの潜伏期間の2倍の期間、感染者が新たに発生しなければ終息宣言となります。新型コロナウイルスの潜伏期間は2週間とみられていることから、少なくとも4週間、感染者数がゼロにならない限り、ウイルスとの闘いは終わりません。」

出典:コロナ禍はいつ収まるのか 京大・山中氏が出した答え 日経バイオテック編集長 坂田亮太郎 日本経済新聞 2020年4月8日 17:35 <https://s.nikkei.com/3nXiOQq>